

電気通信大学 平成20年度シラバス

| | | | |
|---------|------------------------|----------|-------|
| 授業科目名 | 画像工学 | | |
| 英文授業科目名 | Image Engineering | | |
| 開講年度 | 2008年度 | 開講年次 | 3年次 |
| 開講学期 | 後学期 | 開講コース・課程 | 昼間コース |
| 授業の方法 | 講義 | 単位数 | 2 |
| 科目区分 | 専門科目-学科専門科目- | | |
| 開講学科・専攻 | 電子工学科 人間コミュニケーション学科 | | |
| 担当教官名 | 志賀 智一 | | |
| 居室 | 西8-517 | | |

| | |
|--------------------|------------|
| 公開E-Mail | 授業関連Webページ |
| shiga@ee.uec.ac.jp | |

| |
|--|
| 【主題および達成目標】 |
| 我々はテレビ、コンピュータ、印刷、写真、映画など種々の画像機器を通して多くの情報を得ている。また人間の目に見えない情報を画像化する計測技術や認識技術は、工学、医学、地質学などの分野で重要な役割を果たしている。本講義ではこれらの基礎となる画像工学を学ぶ。 |

| |
|------------------------------|
| 【前もって履修しておくべき科目】 |
| 微分積分学第一／第二、電気数学第一／第二、電子回路学第一 |

| |
|------------------------------|
| 【前もって履修しておくことが望ましい科目】 |
| とくになし |

| |
|--------------------------------------|
| 【教科書等】 |
| コロナ社 長谷川伸著 新版 画像工学 ISBN4-339-00069-8 |

| |
|---|
| 【授業内容とその進め方】 |
| 光、色、視覚、画像情報理論、画像情報処理などを解説する。授業はプロジェクタを用いて行う。プレゼン資料を印刷したものを資料とする。予習は特に必要ありません。 |

電気通信大学 平成20年度シラバス

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

数回のレポートと期末試験で評価する。すべてのレポートを提出し、試験の点数が合格点に達することを合格の最低基準とします。
詳細は第1回目の授業でお知らせします。

【オフィスアワー：授業相談】

不在の場合があるため、前もってメールで連絡してください。

【学生へのメッセージ】

画像工学は日本が世界に誇る先端研究分野であり、テレビ、マルチメディア、ロボットの目など、今後一層の発展が見込まれる。画像信号は時間および空間の関数であるため取り扱いが面倒だが、結果が目に見えるという他の分野にはない面白さがある。

【その他】